



Mini Disclosure

2022年9月中間期

第149期 ミニディスクロージャー誌

営業の中間ご報告

2022年4月1日から2022年9月30日まで



静岡中央銀行

お客様・地域社会と共に発展し ベストパートナーとして信頼される銀行を目指して

皆さまには、日頃より静岡中央銀行をお引き立ていただきまして、誠にありがとうございます。

このたび、静岡中央銀行をより一層ご理解いただき、さらに身近に感じていただくため、2022年9月中間期ミニディスクロージャー誌「第149期営業の中間ご報告」を作成しましたので、ご一読いただければ幸いと存じます。

当行は、2022年4月より2年間を計画期間とする第14次中期経営計画「深化」をスタートいたしました。

基本方針「お客様中心主義の深化」のもと、持続可能なビジネスモデルの深化を図っていくとともに、お客様と地域に寄り添いながらニーズや課題にお応えする（解決する）努力を続けていくことで、地域金融機関として、「お客様・地域社会と共に発展しベストパートナーとして信頼される銀行」であることを役職員一丸となって目指してまいります。

今後も、皆さまのベストパートナーとして、幅広いお客様のニーズに迅速かつ適切に対応し、地域金融機関としての役割を果たせるよう努めてまいりますので、皆さまにおかれましては、なお一層のご支援を賜りますようお願い申し上げます。

2022年12月



取締役社長

清野 真司

当行の概要

- 名称 株式会社静岡中央銀行
- 設立 1926年(大正15年)11月12日
- 資本金 20億円
- 本店所在地 沼津市大手町4丁目76番地
- 店舗数 43店舗(うち出張所5)
- 行員数 452人

(2022年9月30日現在)

目次

- ごあいさつ・当行の概要……………1
- 第14次中期経営計画……………2
- 業績ハイライト……………3
- 地域の皆さまと共に……………5
- 連結財務諸表……………10
- 単体財務諸表……………11
- 株式/役員/連結子会社の状況……………12
- 店舗のご案内……………13
- 店舗外ATMのご案内……………14

- 当行は、2022年4月より、第14次中期経営計画「深化」～持続的成長に向けた挑戦～(期間2年間)をスタートいたしました。基本方針「お客様中心主義の深化」のもと、ビジネスモデルである訪問頻度管理を深化させ、今後もお客様と地域に寄り添った支援を継続するとともに、外部環境・内部環境や認識する課題等を踏まえた新たな施策にも積極的に取り組むことで“お客様・地域社会と共に発展しベストパートナーとして信頼される銀行”を目指してまいります。

第14次中期経営計画

深化 持続的成長に向けた挑戦

期間 / 2022年4月～2024年3月(2年間)

経営理念
堅実で健全な経営

目指す銀行像
お客様・地域社会と共に発展し
ベストパートナーとして
信頼される銀行

基本方針

お客様中心主義の深化

“ビジネスモデル=訪問頻度管理”を深化させ、お客様と地域に寄り添って
ニーズや課題に応える(解決する)ことで、共に発展を目指す。

5つの基本戦略

I お客様中心主義の実践

1. 信頼される行動の実践
2. 3つのCCの実践
3. お客様・地域社会の発展に貢献し利便性の高い商品サービス拡充

II 営業改革の実践

1. 訪問頻度管理のステップアップ
2. 金融仲介機能の発揮と地域経済活性化への貢献
3. 預貸併進とロイヤルティの高いお客様の拡大

III 業務改革への挑戦

1. 生産性向上に向けた業務改革
2. 経費の最適化と環境保全への取組み
3. 店舗戦略

IV 活力ある人事戦略

1. 挑戦する人材の育成
2. 人事制度・採用体制の最適運用・強化
3. 行員ロイヤルティ・働きがい向上による活力アップ

V 経営基盤の強化

1. 基礎的利益の持続的拡大
2. 安定的な有価証券収益の確保
3. 経営管理の強化

行動指針

Passion(熱意) & Team support(チーム対応)

用語解説

「CC」とは？

Customer Centric(カスタマーセントリック)の略語で、「お客様中心主義」を意味します。「お客様(カスタマー)を中心(セントリック)に」物事を考え、判断し、行動することを指します。

「ロイヤルティの高いお客様」とは？

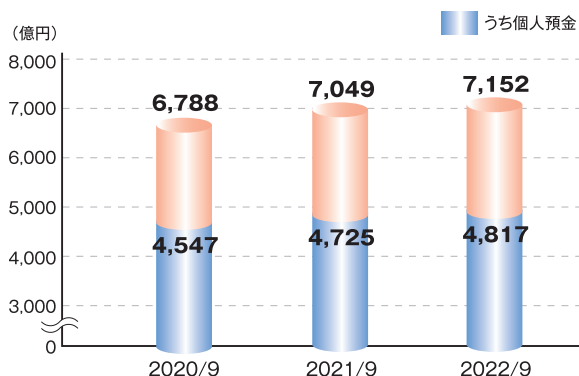
将来にわたって当行に利益をもたらす行動意図があるお客様のことです。

- ① 他に選択肢があるにもかかわらず当行を選んでいただけるお客様
- ② 当行との取引を永く続けていただけるお客様
- ③ 友人・知人・親戚に当行を紹介したり取引を奨めていただけるお客様
- ④ 不平・不満があったら正しく伝えてくださるお客様

■預金残高

～年間増加率1.4%～

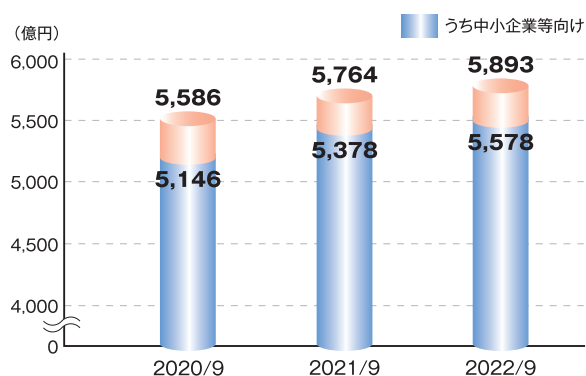
店頭・店周営業の着実な実践によって、個々のニーズやライフステージに応じた商品・サービスの提供に努めたこと等により、預金残高は前年同期末比103億円1.4%増加の7,152億円となりました。



■貸出金残高

～年間増加率2.2%～

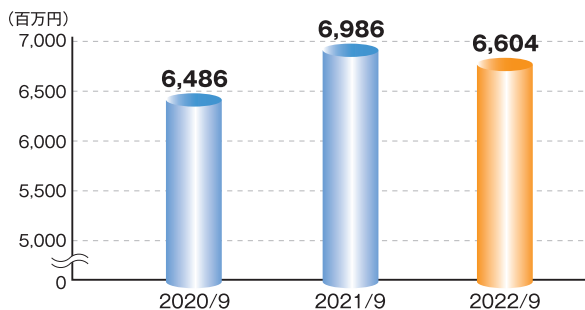
定期的な顧客訪問によって金融仲介機能の発揮に努め、新型コロナウイルス感染拡大の影響を受けたお客様への継続的な金融支援等により、貸出金残高は前年同期末比129億円2.2%増加の5,893億円となりました。



■経常収益

～貸出金利息 4年連続増加～

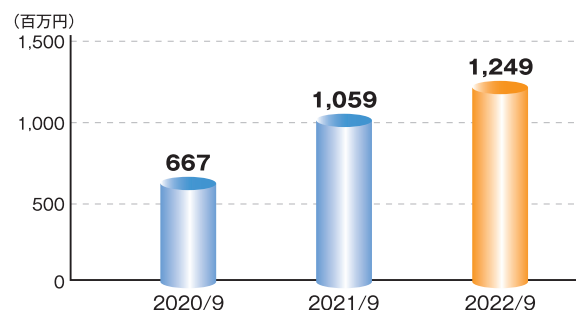
貸出金利息が4年連続で増加するなど、本業が堅調に推移したものの、有価証券利息配当金の減少等により、経常収益は前年同期比3億82百万円5.4%減収の66億4百万円となりました。



■中間純利益

～2年連続の増益～

本業が堅調に推移したほか、与信費用や有価証券関係費用の減少等により、中間純利益は前年同期比1億89百万円17.8%増益の12億49百万円となりました。

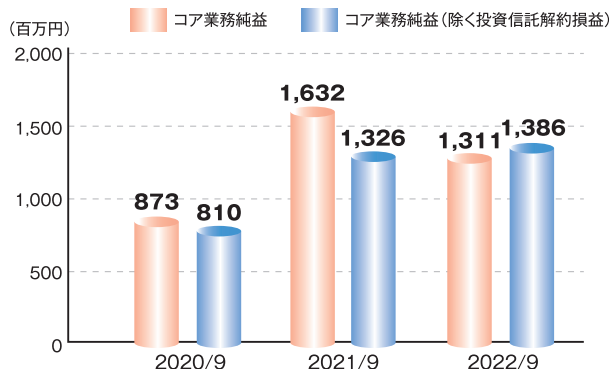


■コア業務純益

～本業利益は堅調に推移～

本業の預貸金利益が4年連続で増加したほか、経費削減等も寄与し、本業の収益力を示す投資信託解約損益を除くコア業務純益は13億86百万円と堅調に推移しております。

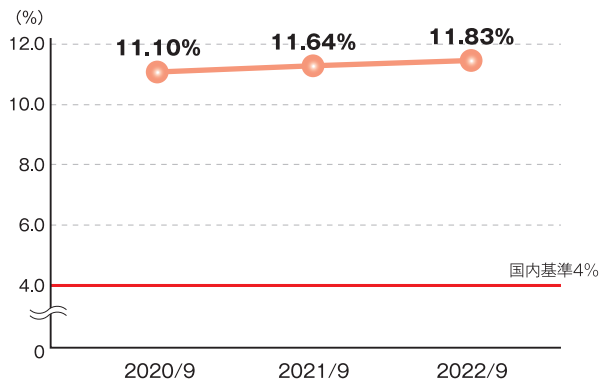
コア業務純益 = 業務純益 + 一般貸倒引当金繰入額 - 国債等債券損益



■自己資本比率（国内基準）

～高水準の自己資本比率を堅持～

自己資本比率は11.83%と国内基準の4%を大きく上回り、高水準の自己資本比率を堅持しております。

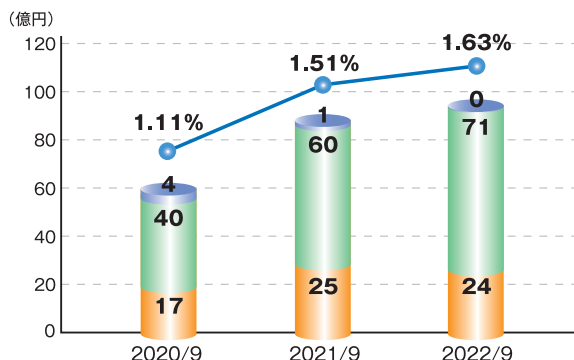


■不良債権の状況

～1%台 高い健全性を維持～

金融再生法開示債権およびリスク管理債権は96億44百万円となり、総与信残高に占める比率は1.63%となりました。なお、同債権の86.48%を担保等でカバーしております。

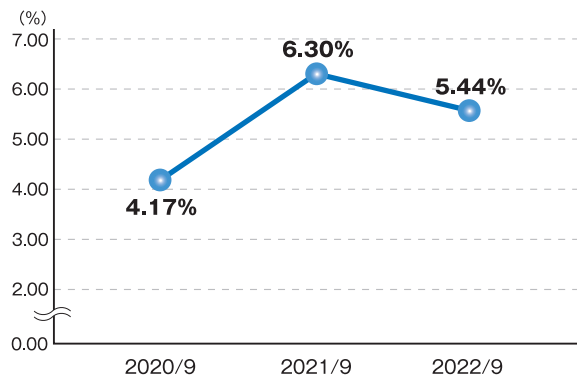
破産更生債権 危険債権 要管理債権 不良債権比率



■ROE（自己資本利益率）

～収益力アップと経費削減に注力～

収益性指標であるROE（業務純益ベース）は5.44%となり、安定的な水準を確保しております。



●お客様に寄り添った営業活動を実践しています

本業支援による金融仲介機能の発揮

当行では、地域金融機関の使命として、従来以上にマーケティングや外部専門機関との連携を強化し、地域のお客様に対する円滑な資金供給、各種ソリューションの提供等により、金融仲介機能の発揮に努めております。

今後も「訪問頻度管理」によるお客様への定期的な訪問を徹底し、「本業支援ヒアリングシート」※を活用することで、取引先の事業内容やニーズ等の把握に努め、そのニーズに対する迅速な対応、各種情報提供等に積極的に取り組んでまいります。

※取引先の事業性や成長可能性等を適切に評価し、助言・支援する当行独自のツール。



**「資金繰り表作成サポートサービス」
～資金繰り表作成ツールを無償で提供～**

新型コロナウイルス感染症の影響が長期化する中、「資金繰り」に不安を抱える事業者への支援の一環として「資金繰り表作成サポートサービス」を2021年10月より開始いたしました。

- 「資金繰り表作成ツール」、「資金繰り表作成補助シート」を無償で提供
- 簡単操作で資金繰り表を作成
- 資金繰りを「見える化」し、資金繰りに関する不安を解消



「資金繰り表作成ツール」および「資金繰り表作成補助シート」は当行ホームページの「法人・個人事業主の皆さま」トップページの **しずちゅう資金繰り表作成サポートサービス** のバナーからダウンロードできます。

静岡中央銀行 資金繰り表

検索

もしくはQRコードでアクセスしてください



外部専門機関との連携強化 ～専門的ニーズに積極的に対応～

当行では、お客様の事業承継・M&A・相続・補助金申請サポート等、より専門的なニーズに対し、外部専門機関と連携しながら積極的に対応しております。

●「事業承継無料診断サービス」

当行が業務提携している外部専門機関が、自社株評価や事業承継に関わる課題および解決の方向性について“無料”で提案書を作成し、お客様にとって最適な手段をご提案いたします。

● 外部専門機関との連携強化（2022年10月31日現在 10分野・56社）

お客様の専門的ニーズに対応するため、各分野で多くの支援実績がある外部専門機関と業務提携契約を締結しております。

今後も、業務提携先・業務提携分野を順次拡大し、お客様の課題解決のサポートに積極的に取り組んでまいります。



提携分野

- | | |
|---------------|------------------|
| ① 相続・事業継承・M&A | ⑥ 節税・経費削減関連 |
| ② 補助金申請 | ⑦ コンサル・税務会計顧問 |
| ③ 人材紹介 | ⑧ ファクタリング・売掛債権保証 |
| ④ 建設・不動産関係 | ⑨ 福利厚生関連 |
| ⑤ リース関連 | ⑩ 警備関連 |

台風による災害に遭われた皆さまへの対応

2022年8月の台風8号および9月の台風15号による災害に遭われました皆さまには、心よりお見舞い申し上げますとともに、一日も早い復興をお祈り申し上げます。

当行では、被災されたお客様のご事情に応じた対応をさせていただいておりますので、お取引店もしくは最寄りの店舗にご来店、またはお電話にてご相談ください。

● 融資条件変更手数料の免除

台風15号による災害に遭われた法人、個人事業主および個人のお客様のご融資の返済条件を変更する際の手数料を当面の間免除しております。



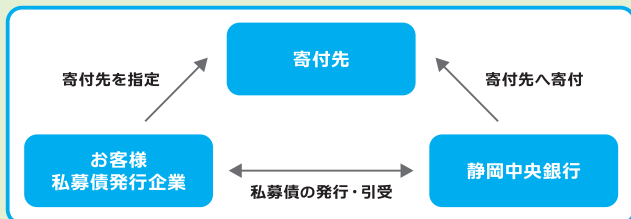
台風8号の影響で、特に甚大な被害を受けられた松崎町に寄付金を贈呈しました。

●地域経済活性化に繋がり、お客様に喜ばれる商品・サービスの提供に取り組んでいます

「しずちゅうSDGs私募債」取扱開始

2022年4月より「しずちゅうSDGs私募債」の取扱いを開始いたしました。

「しずちゅうSDGs私募債」は、当行が私募債を発行されるお客様から受け取る発行手数料の一部を活用し、SDGsに貢献する取組みを行っている団体等に寄付を行う私募債であり、2022年4月に第1回目の私募債を受託いたしました。



第1号発行企業への記念盾贈呈式

「SDGs推進等に関する包括連携協定」締結

取引先企業のSDGs推進等への取組みを積極的に支援するため、2022年7月に損害保険ジャパン株式会社、2022年8月に東京海上日動火災保険株式会社と「SDGs推進等に関する包括連携協定」を締結いたしました。

本協定により、2社が培ったSDGs推進等に関する知見やノウハウを活用するとともに、さまざまな分野で相互に連携を図り、地域の課題解決と持続可能な社会の実現に向けた取組みをより一層強化してまいります。



損害保険ジャパン株式会社
中西常務執行役員

当行
清野社長

通帳アプリ「静岡中央銀行 かんたん通帳」取扱開始

お客様の利便性向上を目的に、株式会社マネーフォワードが提供するスマートフォン用通帳アプリ「静岡中央銀行 かんたん通帳」の取扱いを2022年10月より開始いたしました。

「静岡中央銀行 かんたん通帳」は、当行とお取引のある個人および個人事業主のお客様の対象口座とアプリを連携することで、口座残高・取引明細をリアルタイムで確認できる便利なサービスとなります。



かんたん通帳
アプリの
ダウンロードはこちら



「ご近所応援定期“エール”」好評販売中

2021年度に大変好評であった「ご近所応援定期“エール”」の取扱いを継続し、2022年4月より販売を開始いたしました。

店舗窓口限定の定期預金で、安定した資金運用手段の提供により、店舗周辺のお客様との“つながり・親しみ”を大切に、地域のお客様のライフプランをサポートいたします。

- 取扱期間：2022年4月1日～2023年3月31日
- 対象：個人のお客様
※店舗窓口にご来店していただいた方限定
- 預入期間：1年
- 適用金利：年0.1%
- 預入金額：10万円～300万円以内

販売総額 80億円 店舗窓口限定 しずちゅう

ご近所応援定期 エール

特別金利取扱期間 2022.4/1 ▶ 2023.3/31

販売総額 80億円

しずちゅうにご来店いただいた方だけの
お得な定期預金です!

特別金利 年0.1% 税引後 (年0.079%)

お預入期間 1年 (自動振替払込)

お預入金額、お引き落とし10万円～300万円以内

0120-608-554 静岡中央銀行

● “ふじのくに” 静岡の魅力を県内外に紹介

「富士山フォトコンテスト」開催

当行では、1958年以来、富士山の風景写真を使用したカレンダーを毎年発行しており、大変ご好評いただいております。

また、2011年5月より富士山の写真をテーマにフォトコンテストを開催しており、今年は応募者207名、応募点数608点と全国の写真愛好家の方から多数の作品をご応募いただきました。

【最優秀賞】 作品名「春雪の朝」 稲 朋和 様

※本誌の表紙の写真が最優秀賞作品です。

なお、当行の2023年カレンダーにも採用させていただきます。



● スポーツを通じた地域の学童支援

「第10回 しずちゅう旗
静岡県学童軟式野球記念大会」開催

当行では、2012年より学童の心身の健全な育成支援のため、「しずちゅう旗静岡県学童軟式野球大会」（「静岡県野球連盟」および「静岡県野球連盟少年部」主催）に特別協賛しており、2022年は6月に「第10回記念大会」として開催いたしました。

また、同予選会を対象に「はつらつプレーフォトコンテスト」を開催し、入賞作品のホームページへの掲載や当行本支店での写真展も開催しております。



第10回記念大会優勝チーム リトルジャイアンツ

上記フォトコンテスト受賞作品は、当行ホームページにてご覧いただけます。

当行ホームページのトップページにある **富士山ギャラリー** または **しずちゅう旗学童軟式野球大会の開催について** のバナー、もしくはQRコードからご覧ください。

「富士山ギャラリー」



「しずちゅう旗学童軟式野球大会」



第149期中間連結貸借対照表
(2022年9月30日現在)

(単位：百万円)

科 目	金 額
資産の部	
現金預け金	78,118
有価証券	131,332
貸出金	589,332
その他資産	3,836
有形固定資産	8,395
無形固定資産	688
退職給付に係る資産	57
繰延税金資産	1,412
支払承諾見返	287
貸倒引当金	△3,691
資産の部合計	809,770
負債の部	
預金	713,684
借入金	34,300
その他負債	5,444
賞与引当金	376
退職給付に係る負債	195
役員退職慰労引当金	677
睡眠預金払戻損失引当金	8
偶発損失引当金	247
再評価に係る繰延税金負債	1,357
支払承諾	287
負債の部合計	756,580
純資産の部	
資本金	2,000
資本剰余金	0
利益剰余金	46,300
株主資本合計	48,301
その他有価証券評価差額金	1,787
土地再評価差額金	3,121
退職給付に係る調整累計額	△20
その他の包括利益累計額合計	4,888
純資産の部合計	53,190
負債及び純資産の部合計	809,770

第149期中間連結損益計算書
(2022年4月1日から2022年9月30日まで)

(単位：百万円)

科 目	金 額
経常収益	6,658
資金運用収益	5,151
(うち貸出金利息)	4,288
(うち有価証券利息配当金)	811
役員取引等収益	610
その他業務収益	95
その他経常収益	800
経常費用	4,770
資金調達費用	197
預金利息	197
役員取引等費用	716
その他業務費用	4
営業経費	3,492
その他経常費用	358
経常利益	1,888
特別利益	—
特別損失	0
固定資産処分損	0
税金等調整前中間純利益	1,888
法人税、住民税及び事業税	415
法人税等調整額	135
法人税等合計	550
中間純利益	1,337
親会社株主に帰属する中間純利益	1,337

第149期中間連結株主資本等変動計算書
(2022年4月1日から2022年9月30日まで)

(単位：百万円)

科 目	株 主 資 本			
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	株主資本合計
当期首残高	2,000	0	45,022	47,023
当中間期変動額				
剰余金の配当			△60	△60
親会社株主に帰属する中間純利益			1,337	1,337
株主資本以外の項目の当中間期変動額(純額)				
当中間期変動額合計	—	—	1,277	1,277
当中間期末残高	2,000	0	46,300	48,301

科 目	その他の包括利益累計額				純資産合計
	その他有価証券評価差額金	土地再評価差額金	退職給付に係る調整累計額	その他の包括利益累計額合計	
当期首残高	4,153	3,121	△29	7,246	54,270
当中間期変動額					
剰余金の配当					△60
親会社株主に帰属する中間純利益					1,337
株主資本以外の項目の当中間期変動額(純額)	△2,366		9	△2,357	△2,357
当中間期変動額合計	△2,366	—	9	△2,357	△1,080
当中間期末残高	1,787	3,121	△20	4,888	53,190

第149期中間貸借対照表
(2022年9月30日現在)

(単位：百万円)

科 目	金 額
資産の部	
現金預け金	78,118
有価証券	130,300
貸出金	589,332
その他資産	3,695
有形固定資産	8,226
無形固定資産	686
前払年金費用	32
繰延税金資産	1,413
支払承諾見返	287
貸倒引当金	△3,545
資産の部合計	808,546
負債の部	
預金	715,256
借入金	34,300
その他負債	3,955
賞与引当金	376
退職給付引当金	141
役員退職慰労引当金	677
睡眠預金払戻損失引当金	8
偶発損失引当金	247
再評価に係る繰延税金負債	1,357
支払承諾	287
負債の部合計	756,608
純資産の部	
資本金	2,000
資本剰余金	0
利益剰余金	45,143
株主資本合計	47,144
その他有価証券評価差額金	1,671
土地再評価差額金	3,121
評価・換算差額等合計	4,793
純資産の部合計	51,937
負債及び純資産の部合計	808,546

第149期中間損益計算書
(2022年4月1日から2022年9月30日まで)

(単位：百万円)

科 目	金 額
経常収益	6,604
資金運用収益	5,159
（うち貸出金利息）	4,288
（うち有価証券利息配当金）	819
役務取引等収益	549
その他業務収益	95
その他経常収益	800
経常費用	4,849
資金調達費用	197
預金利息	197
役務取引等費用	793
その他業務費用	4
営業経費	3,477
その他経常費用	376
経常利益	1,754
特別利益	—
特別損失	0
固定資産処分損	0
税引前中間純利益	1,754
法人税、住民税及び事業税	390
法人税等調整額	114
法人税等合計	505
中間純利益	1,249

第149期中間株主資本等変動計算書
(2022年4月1日から2022年9月30日まで)

(単位：百万円)

科 目	株 主 資 本									株主資本合計
	資本金	資本剰余金		利益準備金	利益剰余金				利益剰余金合計	
		資本準備金	資本剰余金合計		その他利益剰余金					
				役員退職積立金	有価証券償却準備積立金	別途積立金	繰越利益剰余金			
当期首残高	2,000	0	0	2,000	1,000	2,750	35,908	2,295	43,954	45,955
当中間期変動額										
剰余金の配当								△60	△60	△60
別途積立金の積立							1,700	△1,700	—	—
中間純利益								1,249	1,249	1,249
株主資本以外の項目の当中間期変動額（純額）										
当中間期変動額合計	—	—	—	—	—	—	1,700	△510	1,189	1,189
当中間期末残高	2,000	0	0	2,000	1,000	2,750	37,608	1,784	45,143	47,144

科 目	評 価 ・ 換 算 差 額 等			純資産合計
	その他有価証券評価差額金	土地再評価差額金	評価・換算差額等合計	
当期首残高	3,977	3,121	7,099	53,055
当中間期変動額				
剰余金の配当				△60
別途積立金の積立				—
中間純利益				1,249
株主資本以外の項目の当中間期変動額（純額）	△2,306		△2,306	△2,306
当中間期変動額合計	△2,306	—	△2,306	△1,117
当中間期末残高	1,671	3,121	4,793	51,937

株式の状況 (2022年9月30日現在)

- 発行する株式の総数 96,000千株
- 発行済株式の総数 24,000千株
- 株主数 1,489名

大株主の状況 (2022年9月30日現在)

株主の氏名または名称	所有株式数 (千株)	持株比率 (%)
損害保険ジャパン株式会社	2,539	10.58
静岡中央銀行行員持株会	1,673	6.97
東京海上日動火災保険株式会社	1,385	5.77
株式会社三菱UFJ銀行	1,200	5.00
株式会社大林組	1,200	5.00
野村ホールディングス株式会社	1,200	5.00
三信株式会社	1,200	5.00
オークラヤ住宅株式会社	1,200	5.00
三菱UFJ信託銀行株式会社	1,148	4.78
東洋電機製造株式会社	1,110	4.62

株式のご案内

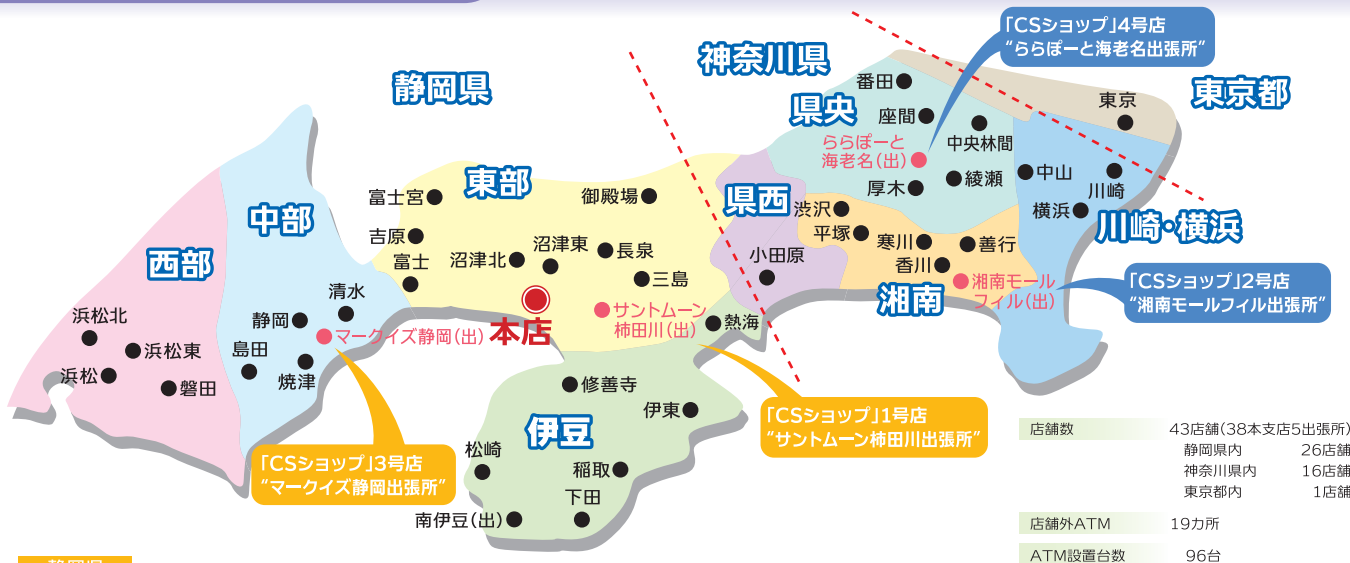
- 事業年度 4月1日から翌年3月31日まで
- 定時株主総会 毎年6月に開催予定
- 基準日 定時株主総会 3月31日
期末配当金 3月31日
中間配当金 9月30日
- 株主名簿管理人 東京都千代田区丸の内1丁目4番5号
三菱UFJ信託銀行株式会社
- 同事務取扱場所 東京都千代田区丸の内1丁目4番5号
三菱UFJ信託銀行株式会社 証券代行部
電話0120-232-711 (フリーダイヤル)
- 同取次所 三菱UFJ信託銀行株式会社 全国各支店

役員 of 状況 (2022年9月30日現在)

代表取締役社長	清野 眞司
代表取締役専務	林 道弘
常務取締役	高地 尚之
常務取締役	福本 道幸
常務取締役	芦川 哲也
常務取締役	加藤 貢
常務取締役	野中 久記
常務取締役	青島 厚志
取締役	渡邊 芳和
取締役	浅賀 友秋
取締役	金子 良雄
取締役	名波 忠広
取締役	守分 宏一
取締役	増田 和彦
取締役	内海 順太
取締役(社外取締役)	藤田 燈
常勤監査役	田代 信幸
常勤監査役	土居 敏彦
監査役(社外監査役)	林 宣男
監査役(社外監査役)	熱田 稔敬

連結子会社の状況 (2022年9月30日現在)

名称	所在地	主な業務内容	資本金
静岡中央信用保証株式会社	沼津市上土町1番地の1	信用保証・調査業務	330百万円
岳洋産業株式会社	沼津市大手町4丁目76番地	静岡中央銀行への不動産賃貸及びATM精査業務	10百万円



店舗数	43店舗(38本支店5出張所)
	静岡県内 26店舗
	神奈川県内 16店舗
	東京都内 1店舗
店舗外ATM	19カ所
ATM設置台数	96台

静岡県

本店営業部 (055) 962-6111 沼津市大手町4丁目76番地	御殿場支店 (0550) 82-1345 御殿場市新橋1917番地の1	焼津支店 (054) 628-4125 焼津市本町2丁目1番1号	熱海支店 (0557) 81-6191 熱海市銀座町10番23号
サントムーン柿田川出張所 (055) 973-5888 駿東郡清水町玉川61番地の2	吉原支店 (0545) 52-5125 富士市吉原2丁目4番4号	島田支店 (0547) 37-3161 島田市本通3丁目6番1号	伊東支店 (0557) 37-6636 伊東市中央町10番8号
沼津北支店 (055) 921-1766 沼津市寿町3番3号	富士支店 (0545) 61-1904 富士市本町13番17号	浜松支店 (053) 454-6201 浜松市中区伝馬町313番地の21	稲取支店 (0557) 95-1200 賀茂郡伊豆町稲取708番地の1
沼津東支店 (055) 923-7221 沼津市三枚橋杉崎町426番の2	富士宮支店 (0544) 26-8121 富士宮市ひばりが丘1124番地	浜松北支店 (053) 472-2241 浜松市中区幸1丁目3番7号	下田支店 (0558) 22-3331 下田市2丁目10番17号
三島支店 (055) 975-2300 三島市本町7番26号	静岡支店 (054) 253-2125 静岡市葵区常盤町2丁目1番地の5	静岡支店 (053) 421-3155 浜松市東区篠ヶ瀬町字作間前1243番地	南伊豆出張所 (0558) 62-0025 賀茂郡南伊豆町賀茂174番地の1
長泉支店 (055) 986-3030 駿東郡長泉町中土狩347-1	マークイズ静岡出張所 (054) 262-6611 静岡市葵区榎木1026	磐田支店 (0538) 34-2211 磐田市中央622番地3	松崎支店 (0558) 42-0280 賀茂郡松崎町松崎375番地の4
修善寺支店 (0558) 72-2145 伊豆市柏久保553番地の1	清水支店 (054) 352-0191 静岡市清水区万世町2丁目6番16号		

神奈川県

川崎支店 (044) 244-7321 川崎市川崎区小川町15番地の4	香川支店 (0467) 57-7111 茅ヶ崎市香川4丁目44番5号	寒川支店 (0467) 74-1510 高座郡寒川町倉見482番の3	綾瀬支店 (0467) 76-4141 綾瀬市深谷上6丁目16番22号
横浜支店 (045) 751-6100 横浜市磯子区丸山2丁目5番1号	湘南モールフィル出張所 (0466) 34-7015 藤沢市辻堂新町4丁目1番1号	座間支店 (046) 254-3151 座間市入谷西2丁目56番8号	番田支店 (042) 778-4177 相模原市中央区上溝367番地の6
中山支店 (045) 934-1161 横浜市緑区青砥町172番地4	小田原支店 (0465) 22-9201 小田原市栄町1丁目16番35号	平塚支店 (0463) 54-1100 平塚市横内2291番地	厚木支店 (046) 233-8500 海老名市中新田2丁目14番1号
善行支店 (0466) 82-2311 藤沢市善行1丁目23番地の4	渋沢支店 (0463) 88-3555 秦野市曲松2丁目2番15号	中央林間支店 (046) 274-1115 大和市中央林間3丁目10番10号	ららぽーと海老名出張所 (046) 235-2251 海老名市扇町13番1号

東京都

東京支店 (03) 3504-0186 港区虎ノ門1丁目1番28号 (東洋不動産虎ノ門ビル6F)

住宅ローンセンター

岳麓住宅ローンセンター (055) 962-3300 沼津市大手町4丁目76番地	静岡住宅ローンセンター (054) 262-3232 静岡市葵区榎木1026 (マークイズ静岡出張所内)	遠州住宅ローンセンター (053) 454-6220 浜松市中区伝馬町313番地の21 (浜松支店内)
京浜住宅ローンセンター (03) 3504-0021 港区虎ノ門1丁目1番28号 (東京支店内)	湘南住宅ローンセンター (0466) 34-7078 藤沢市辻堂新町4丁目1番1号 (湘南モールフィル出張所内)	湘南住宅ローンセンター(海老名) (046) 206-6015 海老名市扇町13番1号 (ららぽーと海老名出張所内)

静岡県

出張所名	設置場所	ATM稼働時間		出金	入金	通帳 記帳	振込	
		平日	土・日・祝					
沼津市	ららぽーと沼津出張所	ららぽーと沼津 1階	10:00~21:00	10:00~21:00	●	●	●	●
	カインズホーム沼津店出張所	カインズホーム沼津店 1階	9:30~20:00	9:30~19:00	●	●	●	●
	沼津中央病院出張所	沼津中央病院 2階	8:00~19:00	9:00~19:00	●	●	●	●
	大平和みの郷出張所	特養老人ホーム「和みの郷」 1階	9:00~20:00	9:00~19:00	●	●	●	●
	戸田イブラス出張所	(株)イブラス戸田工場敷地内 (沼津市戸田1008-1)	8:00~20:00	9:00~19:00	●	●	●	●
三島市	三島北出張所	日大通り沿い (三島市徳倉1-16-36)	8:00~21:00	9:00~19:00	●	●	●	●
富士宮市	大宮町出張所	浅間大社前交差点南東 (富士宮市大宮町2-6)	8:00~21:00	9:00~19:00	●	●	●	●
御殿場市	フジ虎ノ門整形外科病院出張所	フジ虎ノ門整形外科病院 新棟メインエントランス内	9:00~19:00	9:00~19:00 (土曜日のみ稼働)	●	●	●	●
	富士病院出張所	富士病院外来棟 1階	9:00~19:00	9:00~19:00 (土曜日のみ稼働)	●	●	●	●
	御殿場駅前出張所	御殿場駅富士山口 (御殿場市新橋1975-13)	8:45~19:00	9:00~19:00	●	●	●	●
熱海市	南熱海出張所	長浜海浜公園南側 (熱海市下多賀1455-3)	8:00~21:00	9:00~19:00	●	●	●	●
伊豆市	土肥出張所	土肥中浜交差点東側 (伊豆市土肥449-8)	8:00~20:00	9:00~19:00	●	●	●	●
伊豆の国市	長岡出張所	長岡リハビリテーション病院 1階	9:00~17:00	—	●	●	●	●
静岡市	アピタ静岡店出張所	アピタ静岡店 1階	9:00~21:00	9:00~21:00	●	●	●	●
	静岡徳洲会病院出張所	静岡徳洲会病院 2階	8:00~21:00	9:00~19:00	●	●	●	●
牧之原市	富士山静岡空港出張所	* 共同 富士山静岡空港ターミナルビル 1階	8:00~20:00	9:00~17:00	●	—	—	—
浜松市	浜松南出張所	浜松東税務署西側 (浜松市中区砂山町1159)	8:00~21:00	9:00~19:00	●	●	●	●

神奈川県

出張所名	設置場所	ATM稼働時間		出金	入金	通帳 記帳	振込	
		平日	土・日・祝					
横浜市	横浜橋出張所	横浜橋商店街入口 (横浜南区真金町2-18)	8:00~21:00	9:00~19:00	●	●	●	●
秦野市	渋沢駅前出張所	渋沢駅南口 (秦野市曲松1-4-1)	8:00~21:00	8:00~21:00	●	●	●	●

表紙の
写真

2023年カレンダー 富士山フォトコンテスト
最優秀賞「春雪の朝」 稲 朋和氏 撮影

雲一つない青空の下、どっしりと構える富士山。静けさの中に、
春待ち遠しい寒さが伝わってくる作品です。

“お客様・地域社会と共に発展しベストパートナー
として信頼される銀行”を目指します。



静岡中央銀行

THE SHIZUOKACHUO BANK, LTD.

■発行 2022年12月

株式会社静岡中央銀行/経営管理部

〒410-0801 沼津市大手町4丁目76番地

TEL. 055-962-6113

■ホームページアドレス

<http://www.shizuokachuo-bank.co.jp/>

UD
FONT

見やすく読みまちがえにくい
ユニバーサルデザインフォント
を採用しています。



環境に配慮し、植物インクを
使用しています。